

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成27年10月15日(2015.10.15)

【公開番号】特開2014-95816(P2014-95816A)

【公開日】平成26年5月22日(2014.5.22)

【年通号数】公開・登録公報2014-027

【出願番号】特願2012-247467(P2012-247467)

【国際特許分類】

G 02 B	5/20	(2006.01)
G 03 F	7/004	(2006.01)
G 03 F	7/027	(2006.01)
G 02 B	5/22	(2006.01)
H 05 B	33/12	(2006.01)
H 01 L	51/50	(2006.01)
C 08 F	2/44	(2006.01)
C 08 F	265/06	(2006.01)
C 07 C	323/12	(2006.01)

【F I】

G 02 B	5/20	1 0 1
G 03 F	7/004	5 0 5
G 03 F	7/027	5 0 2
G 02 B	5/22	
H 05 B	33/12	E
H 05 B	33/14	A
C 08 F	2/44	Z
C 08 F	265/06	
C 07 C	323/12	

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月1日(2015.9.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

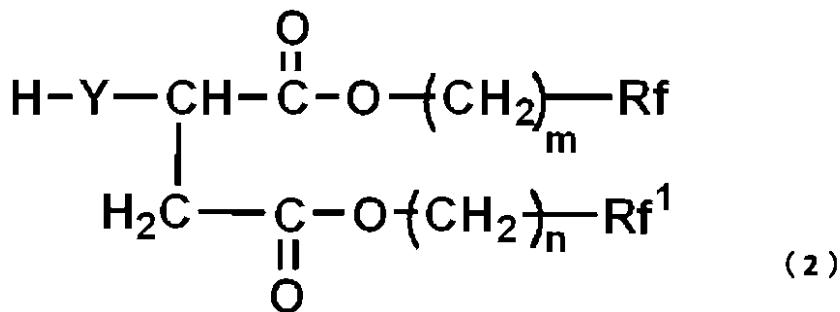
【請求項1】

3個以上の(メタ)アクリロイル基を有する化合物(a1)と、下記一般式(1)

$R_f(C_2H_5)_rZH$ (1)

[式(1)中、rは0~20の整数であり、Rfは- C_nF_{2n+1} (nは1~20の整数である。)であり、Zは水素原子、炭素原子数1~24のアルキル基を有する窒素原子、酸素原子、硫黄原子、又は-SO₂-NR-(Rは水素原子または炭素数1~24のアルキル基である。)である。]で表される化合物、または下記一般式(2)

【化1】



[式(2)中、Yは酸素原子、又は硫黄原子であり、mとnは同一でも異なっていても良い1~4の整数であり、RfとRf¹は同一でも異なっていても良い-CⁿF²ⁿ⁺¹(nは1~20の整数である。)である。]

で表される化合物(a2)とを、前記化合物(a1)1モルに対して、前記化合物(a2)を0.1~(k-2)モル〔kは前記化合物(a1)1分子中の平均(メタ)アクリロイル基数〕の割合で原料としたマイケル付加反応物である(メタ)アクリレート(A)、アルカリ可溶性樹脂(B)、(メタ)アクリレート(A)以外の重合性化合物(C)及び着色剤(D)を含有することを特徴とするカラーフィルター画素形成用組成物。

【請求項2】

前記(メタ)アクリレート(A)1分子中のフッ素原子含有率が10~60質量%である請求項1記載のカラーフィルター画素形成用組成物。

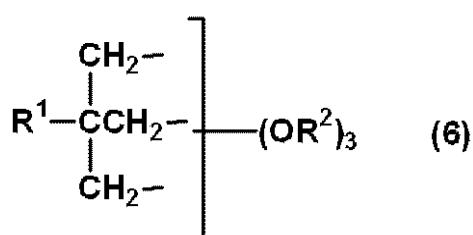
【請求項3】

前記Zが、水素原子若しくは炭素原子数1~6のアルキル基を有する窒素原子、硫黄原子、又は-SO₂-NR-(Rは炭素数1~6のアルキル基である。)であり、Rf中の炭素数nが4、6又は8である請求項1記載のカラーフィルター画素形成用組成物。

【請求項4】

前記3個以上の(メタ)アクリロイル基を有する化合物(a1)が、下記一般式(6)

【化2】

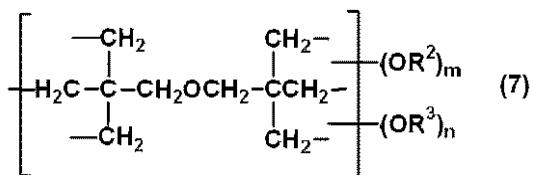


[式(6)中、R¹は水酸基、炭素原子数1~24のアルキル基、炭素原子数1~24のアルキルカルボニルオキシ基、CH₂=CHCO₂CH₂-、CH₂=C(CH₃)CO₂CH₂-、繰り返し数が1以上で末端が水素原子若しくは炭素数1~18のアルキル基で封鎖された(ポリ)オキシアルキレン基または炭素原子数1~12のアルキロール基である。R²は(メタ)アクリロイル基である。]

で表される化合物(a1-1)、

下記一般式(7)

【化3】



(式中、R²は(メタ)アクリロイル基であり、R³は水素原子または炭素原子数1～18のアルキルカルボニル基である。mは3～6の整数で、nは0～3の整数で、且つm+n=6である。)

で表される化合物(a1-2)、ウレタン(メタ)アクリレート(a1-3)、シアヌレート環含有トリ(メタ)アクリレート(a1-4)、又はリン酸トリ(メタ)アクリレート(a1-5)である請求項1～3のいずれか1項記載のカラーフィルター画素形成用組成物。

【請求項5】

請求項1～4のいずれか1項記載のカラーフィルター画素形成用組成物の硬化塗膜を有することを特徴とするカラーフィルター。

【請求項6】

請求項5記載のカラーフィルターを有することを特徴とする液晶表示装置。

【請求項7】

請求項5記載のカラーフィルターを有することを特徴とする有機EL表示装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

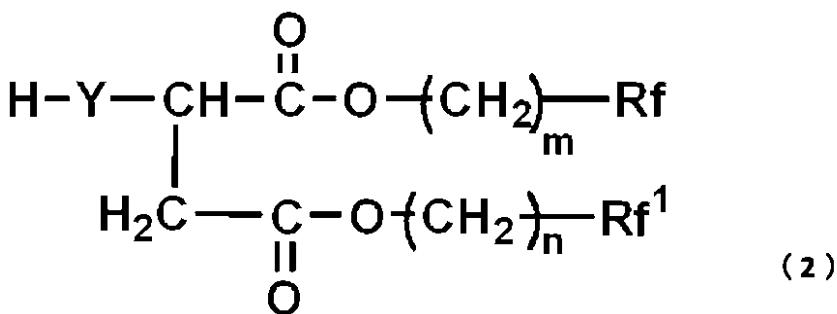
【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【化1】



(式(2)中、Yは酸素原子、又は硫黄原子であり、mとnは同一でも異なっていても良い1～4の整数であり、RfとRf¹は同一でも異なっていても良い-CⁿF²ⁿ⁺¹(nは1～20の整数である。)である。)

で表される化合物(a2)とを、前記化合物(a1)1モルに対して、前記化合物(a2)を0.1～(k-2)モル〔kは前記化合物(a1)1分子中の平均(メタ)アクリロイル基数〕の割合で原料としたマイケル付加反応物である(メタ)アクリレート(A)、アルカリ可溶性樹脂(B)、(メタ)アクリレート(A)以外の重合性化合物(C)及び着色剤(D)を含有することを特徴とするカラーフィルター画素形成用組成物を提供するものである。